



家庭での情報モラルの必要性

各家庭では上記のスマホの特性を踏まえたうえで、情報モラル教育についての取組が必要です。このリーフレットで示したような問題点に関しては、それぞれの家庭に応じて、各家庭での「家庭のルール」を作ることが大事です。その際、以下の点をしっかり踏まえたうえで取組をお願いします。

- 子どもとしっかり話し合っ**て**ルールを決めること
- 子どもが守れるルールを**考**えること
- 守れなかった時はどうすればいいか**親**子で相談すること
- 決めたルールで困ることがあった際も**親**子で相談すること



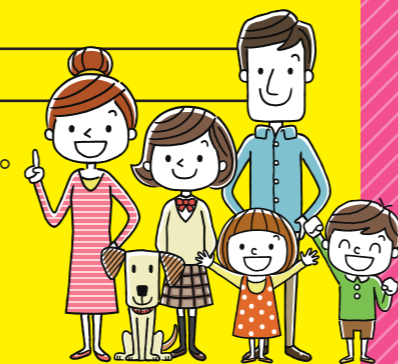
※家庭のルールは、ルールそのものも大事ですが、それを決めるプロセスはさらに大事です。自発的にルールを守る意識を高めるように決めること。また、その後の運用の仕方について話し合うことは特に大事だと言えます。



わが家のルールを話し合いましょ！

ルールの例

- 使用時間について、夜は何時までと決め、深夜は使わない。
- 自宅で使用する場所を決める。
- 充電器はリビングに置く。
- 相手を傷つけるような書き込みや個人情報載せない。
- 知らないメールには返信せず、困ったことがあればすぐに保護者に相談する。
- ルール違反があった場合は、携帯電話の使用を禁止する。



用語解説

[SNS] ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。LINEやFacebook等、主に友人・知人とのコミュニケーションを広げるためのサービス

[インターネット端末機器] PC、携帯電話、ゲーム機、音楽プレーヤー、タブレット等、インターネットに接続することが可能な機器全般

[情報リテラシー・モラル] 情報機器を正しく利用して、情報を主体的に選択・収集し、それを正しく活用・編集・発信するための倫理

ただ、しっかりと 正しく知ろう 使い方



子どもたちを ネットトラブルから守るために

家庭で話そう わが家のルール

- インターネットに接続できるスマホ・ケータイ、ゲーム機、音楽プレーヤー。
- 使い方をまちがえると、気づかないうちに危険にまきこまれてしまうことをご存知ですか。

ネットいじめ

SNSやブログ上でフルネームを公開し中傷する等、個人に対する不適切な書き込みや、それが更なるいじめやトラブル、事件に発展するケース



ネットトラブル

架空請求やワンクリック詐欺の被害以外にも、無料ゲームの中で「有料アイテム」を次々購入し月10万円以上使ってしまったケースや、スマホで撮影した写真をネットにアップし、住所を特定される等のトラブル

ネット依存

ゲームやインターネット等を夜中まで使い続け、生活のリズムが昼夜逆転してしまい不登校の原因となることも

が全国的な社会問題となっています。松阪市教育委員会では、「本居宣長さんの教え5つのチャレンジ」リーフレットでもお願ひしているところですが、保護者の方にはケータイなどをはじめとするインターネット機器(ゲーム機・音楽プレーヤーなど)を「持たせる責任、持つ自覚」について、是非ご理解・ご協力をいただきたいと思います。

定期的にチェックを!!

放っておくと危険です!

該当する項目がないか、チェックしてみてください。

- 急に学校へ行きたがらなくなった。
- 友だち関係が変わってきた。
- ゲームやメール、SNS、ネットサーフィンをしていて、朝が起きづらくなっている。
- 時間や場所に関係なく、常にネット機器を持っている。
- 家族とのコミュニケーションが減った。
- ネット機器の使用をやめるように注意すると、イライラしたり怒ったりする。
- 保護者に無断でパスワードの変更をしている。
- フィルタリングを外してほしいと要求してくる。
- 携帯電話等の請求金額が上がった。

